

JHL NEWS

No.10

2016年11月21日
●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

上位陣が手堅く勝利！

～第41回日本ハンドボールリーグ・第10週～

第41回日本ハンドボールリーグ・第10週は宮城などで男子4試合が行われ、首位の大同特殊鋼がトヨタ紡織九州に逆転勝ちしたのをはじめ、トヨタ車体、大崎電気の上位陣が手堅く勝利を握った。年内最後となる次週も男子4試合が組まれており、中でもプレーオフ圏内の4位争いでしのぎを削る湧永製薬-琉球コラソンの対決に注目が集まる。

19日宮城でのトヨタ自動車東日本-車体は、東日本が山田のカットインで先制点を奪うものの、車体が津屋のミドルなど5連取して流れをつかんだ。東日本も野間のポストシュートなど3連取して追い上げ、要所で7人攻撃も仕掛けたが、14-11と車体リードで前半を折り返した。後半、テンポの速い攻撃で得点を重ねる車体に対し、東日本は車体・GK甲斐のファインセーブやアグレッシブなディフェンスに阻まれ、14分までに僅か1得点と沈黙。この間に車体は門山、藤本らの集中打で21-12と大きく水をあけた。車体は中盤以降も着実に加点、川端のステップシュートなどで食い下がろうとする東日本につけ入るスキを与えず、28-22で危なげなく勝利を飾った。

愛知の大同-トヨタ紡織九州は、野村の2連取でスタートした大同が4分までに4-1とリード。紡織も八巻らで連取して9分5-5と追いつき、その後はしばらく互角の展開が続いた。前半終盤は紡織ペース。梅本がこの試合4点目のシュートを決めて22分11-9と先行するとGK岩下の好セーブをからめ13-11と2点リードで前半を終えた。しかし、後半は朴重奎の2本のポストシュートで同点に追いついた大同が試合の主導権を握る。平子の速攻で9分15-14と逆転したあとも東江、朴らで加点して20分24-18と混戦を抜け出した。終盤、紡織も松浦らで追撃を図るが、大同がそのまま勢いをキープして29-22と勝利した。

続く豊田合成-大崎は、初のプレーオフ進出を狙う合成が「ディフェンスにこだわって戦う」との畠中監督の言葉どおりGK藤田が前半10本のナイスセーブや速攻を含めた3連取もあり12分6-4、20分10-8と合成優位の展開が続いた。対する大崎も柴山の4得点、信太の3得点などで追走したが15-13と合成2点リードでターンした。後半に入ると大崎はベテラン宮崎を投入。その宮崎の2連取を皮切りに攻撃のリズムを取り戻し、8分19-18と逆転に成功。その後、合成も7人攻撃を試みるが退場者を出して得点ペースが伸びず、大崎が10得点をマークした信太の活躍もあり29-24で合成を突き放した。

20日沖縄の琉球-北陸電力は、趙顯章のロングシュートで先制した琉球がGK田村のナイスセーブに加え、牧山、福田のサイドシュートなどで6分6-1と先行するが、攻撃ミスから速攻を浴び、18分には逆に北電が9-8と勝ち越した。その後も激しい主導権争いが続いた前半は14-14のイーブンで終了。後半に入ると連の7mスローを皮切りに趙、石川と続く3連取で琉球が優勢に試合を運ぶ。ディフェンスの足がよく動いて北電攻撃陣にプレッシャーをかけ、相手ミスを得点に結びつけて12分21-17と先行。その後、北電は退場もあってペースダウン。手堅いディフェンスから速攻、セットオフenseで着実に得点を加えた琉球が34-23でホーム戦に勝利した。



④車体・玉城⑤大崎・植垣(健)

第11週の日程

11月26日(土)	埼玉	三郷市総合体育館(JR武蔵野線三郷駅からバス「総合体育館前」)	13:00~	(男)	大崎電気	×	トヨタ紡織九州
	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00~	(男)	北陸電力	×	トヨタ車体
	愛知	TGアリーナ(名鉄名古屋本線国府宮駅から名鉄バス「稲沢市役所」)	14:00~	(男)	豊田合成	×	大同特殊鋼
	広島	マエダハウジング東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩3分)	13:00~	(男)	湧永製薬	×	琉球コラソン

◆ 11月19日(土) 男子
宮城・フラップ大郷21

トヨタ車体 9勝0分2敗	28 (14-11)	トヨタ自動車 東日本 2勝2分6敗	22
0/0 笠原	永瀬	K <1/1>	
2/7 高内	濱口	3/7	
0/2 藤海	山田	5/8	
4/4 藤藤	川端	3/4	
0/0 藤木	河内	0/0	
0/0 高木	松吉	0/0	
7/7 津屋	田井	2/5 0/1	
<1/1> K 加藤	藤元	1/7	
0/0 岡元	城野	K <0/1>	
1/5 玉松	村野	2/2	
K 崎前	野崎	0/0	
4/5 菅渡	部	2/5	
5/8 甲斐	山		
4/6 門山			

1/2 27/44 5(FPP)7 22/42 0/1

0.000 0/4 加藤	永瀬	4/15 0.267
0.333 3/9 松村	関口	6/22 0.273
0.520 13/25 甲斐		

0.421 16/38 (GK) 10/37 0.270
審判(河合・臼井) 観客 406人

◆ 11月19日(土) 男子
愛知・T.Gアリーナ

大同特殊鋼	29 (11-13)	トヨタ紡織 九州 1勝0分10敗	22
9勝1分1敗			
<0/1> K 田中	中嶋	0/0	
0/0 杉野	田中	3/7	
6/8 野村	上田	0/1	
1/1 4/7 藤江	松浦	9/12	
0/0 石橋	中本	2/2	
0/1 加藤	津山	0/0	
0/3 久保龍	荒川	0/1	
2/2 平子	岩下	K	
K 久保侑	梅本	5/8	
0/1 池辺	野田	0/0	
0/0 千々波	下野	K <1/5>	
K 東	藤本	0/0	
0/0 下村	鈴木	0/0 1/1	
3/4 6/9 東江	八巻	1/4	
7/8 朴重奎	鈴木優	0/0	
0/0 杉本	酒井	1/4	

4/5 25/39 4(FPP)10 21/39 1/1

0.000 0/0 田中	岩下	8/30 0.267
0.364 12/33 久保侑	下野	1/4 0.250
0.000 0/0 東		

0.364 12/33 (GK) 9/34 0.265
審判(岡・東出) 観客 404人

◆ 11月19日(土) 男子
愛知・T.Gアリーナ

大崎電気	29 (13-15)	豊田合成	24
7勝1分2敗		5勝1分5敗	
0/0 染谷	藤戸	K <1/2>	
3/4 小澤	榊原	0/0	
6/10 柴山	野田	2/3 1/1	
2/3 宮崎	武田	1/2	
1/2 4/10 東長濱	津波古	3/5	
1/2 森	ロペス	6/11	
0/0 小室	藤田	K	
0/2 馬場	今村	2/4	
<0/1> K 木村	樋口	2/6	
0/3 岩永	芳仲	0/0	
0/0 夏山	岡山	0/0	
K 村上	館盛	0/0	
1/1 植垣健	出村	1/3	
0/0 時村	小塩	4/6	
10/14 信太	橋本	2/4	
1/1 植垣貴	佐々木	0/1	

1/2 28/50 3(FPP)10 23/45 1/1

0.410 16/39 木村	藤戸	0/0 0.000
0.000 0/0 村上	藤田	16/44 0.364
	佐々木	0/0 0.000

0.410 16/39 (GK) 16/44 0.364
審判(畑中・梅木) 観客 679人

◆ 11月20日(日) 男子
沖縄・浦添市民体育館

琉球 コラソン	34 (14-14)	北陸電力	23
6勝1分4敗		0勝0分11敗	
0/0 伊計	岩永	K <0/1>	
2/3 内田惠	藤坂	6/15	
1/2 赤塚	切越	2/3	
1/2 福田	久保	0/0	
1/1 大和田	松島	5/9	
3/5 牧山	須坂	1/6	
K 田村	森高	0/0	
0/0 青木	宮小	0/0	
1/1 松信	川上	1/1	
3/6 石川	池上	5/12	
2/2 名嘉	安藤	K <0/1>	
1/3 中村	横川	3/3	
2/2 6/6 連	成田	0/2	
K 石田			
5/7 水野			
6/9 趙顯章			

2/2 32/47 1(FPP)8 23/51 0/0

0.444 16/36 田村	岩永	12/43 0.279
0.400 2/5 石田	安藤	0/1 0.000

0.439 18/41 (GK) 12/44 0.273
審判(前上里・知念) 観客 1523人



得点王争いをリードする大同・東江

男子個人ランキング 第10週終了現在

得点王

- 1 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 82 点 (11試合)
- 2 趙 顯章 (琉球コラソン) 72 点 (11試合)
- 3 藤坂 知輝 (北陸電力) 62 点 (11試合)
- 4 石川 出 (琉球コラソン) 60 点 (11試合)
- 5 山田 隼也 (トヨタ東日本) 56 点 (10試合)
- 6 小塩 豪紀 (豊田合成) 54 点 (11試合)
- 7 渡部 仁 (トヨタ車体) 53 点 (11試合)
- 7 池上 直輝 (北陸電力) 53 点 (11試合)
- 9 藤本 純季 (トヨタ車体) 51 点 (11試合)
- 10 玉井 宏章 (トヨタ東日本) 50 点 (10試合)

フィールド得点

- 1 趙 顯章 (琉球コラソン) 72 点 (11試合)
- 2 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 68 点 (11試合)
- 3 藤坂 知輝 (北陸電力) 62 点 (11試合)
- 4 石川 出 (琉球コラソン) 60 点 (11試合)
- 5 山田 隼也 (トヨタ東日本) 56 点 (10試合)
- 6 小塩 豪紀 (豊田合成) 54 点 (11試合)
- 7 池上 直輝 (北陸電力) 53 点 (11試合)
- 8 渡部 仁 (トヨタ車体) 50 点 (11試合)
- 9 玉井 宏章 (トヨタ東日本) 48 点 (10試合)
- 10 朴 重奎 (大同特殊鋼) 45 点 (11試合)
- 10 門山 哲也 (トヨタ車体) 45 点 (11試合)

シュート率

(フィールド得点ベスト10を対象)

- 1 朴 重奎 (大同特殊鋼) 45点/59射0.763
- 2 渡部 仁 (トヨタ車体) 50点/66射0.758
- 3 山田 隼也 (トヨタ東日本) 56点/90射0.622
- 4 石川 出 (琉球コラソン) 60点/102射0.588
- 5 門山 哲也 (トヨタ車体) 45点/79射0.570
- 6 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 68点/121射0.562

- 7 趙 顯章 (琉球コラソン) 72点/132射0.545
- 8 玉井 宏章 (トヨタ東日本) 48点/89射0.539
- 9 小塩 豪紀 (豊田合成) 54点/101射0.535
- 10 藤坂 知輝 (北陸電力) 62点/117射0.530
- 11 池上 直輝 (北陸電力) 53点/119射0.445

7mスロー得点

- 1 鈴木 済 (トヨタ紡織九州) 21 点 (11試合)
- 2 連 基徳 (琉球コラソン) 14 点 (11試合)
- 2 東江 雄斗 (大同特殊鋼) 14 点 (11試合)
- 4 藤本 純季 (トヨタ車体) 13 点 (11試合)
- 5 吉田 翔太 (トヨタ東日本) 10 点 (10試合)
- 5 東江 太輝 (湧永製薬) 10 点 (10試合)

シュート阻止率

(フィールドシュートを受けた数が、6位以内のGKが対象)

- 1 甲斐 昭人 (トヨタ車体) 126本/323射0.390
- 2 岩下 祐太 (トヨタ紡織九州) 119本/320射0.372
- 3 木村 昌文 (大崎電気) 125本/340射0.368
- 4 志水 孝行 (湧永製薬) 105本/300射0.350
- 5 藤田 東吾 (豊田合成) 129本/377射0.342
- 6 久保 侑生 (大同特殊鋼) 127本/372射0.341
- 7 田村 卓大 (琉球コラソン) 91本/268射0.340
- 8 関口 勝志 (トヨタ東日本) 95本/321射0.296
- 9 岩永 龍哉 (北陸電力) 103本/363射0.284

7mスロー阻止率

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

- 1 田中 雄大 (大同特殊鋼) 4本/11射0.364
- 2 松村 昌幸 (トヨタ車体) 4本/13射0.308
- 3 岩永 龍哉 (北陸電力) 3本/11射0.273
- 4 藤戸 量介 (豊田合成) 5本/19射0.263
- 5 関口 勝志 (トヨタ東日本) 3本/13射0.231

※女子ランキングは前々号参照

第 41 回 日本 ハンドボール リーグ 成績 表

第10週第2日目終了 11月20日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	大崎電気	琉球コラソン	湧永製薬	豊田合成	トヨタ自動車東日本	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		27 ○ 22	21 ● 28	31 33 ○ ○ 30 24	20 22 △ ○ 20 19	28 ○ 25	27 ○ 26	32 29 ○ ○ 24 22	28 ○ 18	11	9	1	1	19	298	258	40
2	トヨタ車体	22 ● 27		23 ● 30	37 ○ 29	29 ○ 24	29 ○ 27	30 28 ○ ○ 24 22	39 32 ○ ○ 26 24	28 33 ○ ○ 24 25	11	9	0	2	18	330	282	48
3	大崎電気	28 ○ 21	30 ○ 23		26 ○ 21	24 21 △ ● 24 33	27 29 ● ○ 30 24	29 ○ 23	24 ○ 19	36 ○ 31	10	7	1	2	15	274	249	25
4	琉球コラソン	30 24 ● ● 31 33	29 ● 37	21 ● 26		34 ○ 23	30 ○ 27	31 △ 31	28 31 ○ ○ 24 27	29 34 ○ ○ 26 23	11	6	1	4	13	321	308	13
5	湧永製薬	20 19 △ ● 20 22	24 ● 29	24 33 △ ○ 24 21	23 ● 34		30 ○ 24	25 ○ 24	24 ○ 23	26 ○ 25	10	5	2	3	12	248	246	2
6	豊田合成	25 ● 28	27 ● 29	30 24 ○ ● 27 29	27 ● 30	24 ● 30		33 29 ○ △ 25 29	27 ○ 19	27 27 ○ ○ 22 22	11	5	1	5	11	300	290	10
7	トヨタ自動車東日本	26 ● 27	24 22 ● ● 30 28	23 ● 29	31 △ 31	24 ● 25	25 29 ● △ 33 29		31 ○ 20	31 ○ 21	10	2	2	6	6	266	273	-7
8	トヨタ紡織九州	24 22 ● ● 32 29	26 24 ● ● 39 32	19 ● 24	24 27 ● ● 28 31	23 ● 24	19 ● 27	20 ● 31		27 ○ 20	11	1	0	10	2	255	317	-62
9	北陸電力	18 ● 28	24 25 ● ● 28 33	31 ● 36	26 23 ● ● 29 34	25 ● 26	22 22 ● ● 27 27	21 ● 31	20 ● 27		11	0	0	11	0	257	326	-69

順位	女子	北國銀行	オムロン	三重バイオレットアイリス	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	HC名古屋	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行		26 ○ 20	30 29 ○ ○ 19 13	24 ○ 18	30 ○ 15	27 ○ 16	29 23 ○ ○ 14 15	8	8	0	0	16	218	130	88
2	オムロン	20 ● 26		24 ○ 17	28 16 ○ ● 21 17	20 ○ 15	25 28 ○ ○ 17 16	17 ○ 16	8	6	0	2	12	178	145	33
3	三重バイオレットアイリス	19 13 ● ● 30 29	17 ● 24		29 20 ○ ● 13 25	23 24 ○ ○ 19 18	23 ○ 19	21 ○ 16	9	5	0	4	10	189	193	-4
4	広島メイプルレッズ	18 ● 24	21 17 ● ○ 28 16	13 25 ● ○ 29 20		15 ● 24	20 28 ○ ○ 16 16	21 ○ 16	9	5	0	4	10	178	189	-11
5	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	15 ● 30	15 ● 20	19 18 ● ● 23 24	24 ○ 15		27 ○ 20	16 21 ○ ○ 14 19	8	4	0	4	8	155	165	-10
6	H C 名古屋	16 ● 27	17 16 ● ● 25 28	19 ● 23	16 16 ● ● 20 28	20 ● 27		18 20 ○ ○ 15 17	9	2	0	7	4	158	210	-52
7	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	14 15 ● ● 29 23	16 ● 17	16 ● 21	16 ● 21	14 19 ● ● 16 21	15 17 ● ● 18 20		9	0	0	9	0	142	186	-44

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。